Panasonic

SmartLighting Eco

環境配慮型Hfフリーコンフォート

施工説明書
取扱説明書

保管用

（一般屋内用）

品番 FSA（FSAH）42666A「単体」 FSA（FSAH）42667A「連結中用」 FSA（FSAH）42668A「連結右用」 FSA（FSAH）42669A「連結左用」

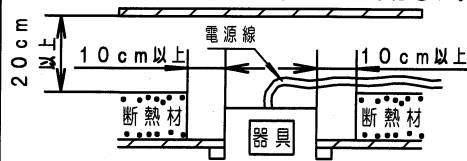
※上記（）内は加工品番です。
（以降、加工品番の記載を省略します。）

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明 **工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

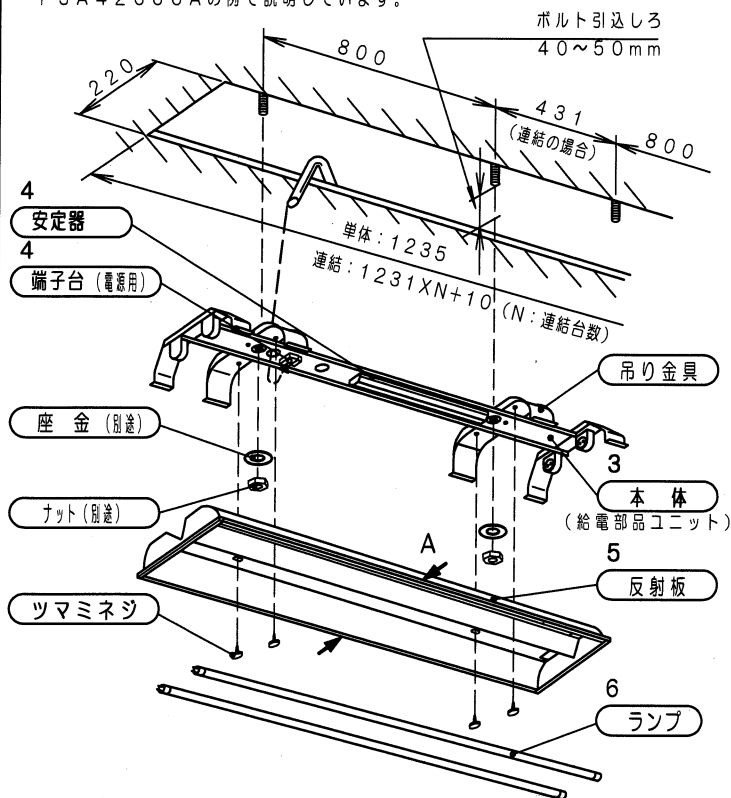
⚠ 警告

- 施工は、取付方法にしたがい確実に行う。
  施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- **断熱材、防音材をかぶせて使用しない。 火災の原因となります。**
- 天井埋込専用ですので、壁取付や天井直付はしない。
  落下・感電・火災の原因となります。
- 器具を改造しない。 感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6％）・周波数以外の電源で使用しない。 感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。
  落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は、5～35℃（起動方式PDの場合は10～35℃）以外では、使用しないでください。ちらつきや短寿命の原因となります。

各部のなまえと取付けかた

FSA42666Aの例で説明しています。

ボルト引込しろ 40～50mm
220
800
431（連結の場合）
800
単体：1235
連結：1231XN+10（N：連結台数）
4 安定器
4 端子台（電源用）
吊り金具
座金（別途）
ナット（別途）
3 本体（給電部品ユニット）
A
5 反射板
ツマミネジ
6 ランプ

プラスユニット取付の場合

反射板のA寸法が一定になる様にツマミネジで調整する（裏面参照）
（本体の締付けや天井強度によって条件が変わる場合があります）
- 反射板が膨らんでいる場合 → **器具全長にわたって光が漏れる**
- 反射板が狭まっている場合 → **プラスユニット取付が固い**

6 ランプを確実に取付ける

取付が不完全な場合、ランプ落下の原因となります。

1 取付前の確認

- 器具質量（4.1kg：FSA42666Aの場合）に十分に耐える様、ボルト取付部の強度・天井材の強度を確保する。
  取付ボルトは、W3／8又はM10を使用する。
- ボルトは極端な斜め出しにならないこと。
  不備があると器具落下の原因となります。

2 埋込穴の開口

- 埋込穴、取付ボルトを図の様に用意しておく。

3 本体の取付

- 電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
- 内部配線を傷付けないように取付ける。
- 本体を取付ボルトに確実に取付ける。（推奨トルク値1.5N.m）
  （締め過ぎると吊り金具部の天井材が変形・破損する場合があります。）

連結用器具の場合

- 本体と同梱の連結金具（内側の穴を使用）をネジ止めして連結する。
  FHF32の刻印が目印です。

不備があると器具落下
感電の原因となります。

内側の穴
連結金具
ネジ

4 電源線の接続

- 電源線を確実に差し込む。
- D種（第3種）接地工事が必要。
- 器具内送り配線はできません。配線は必ず端子台近傍の電源穴を通すこと。
  （電源線と安定器の接触不可）
- 端子台の容量は、20Aです。

接続が不完全な場合や容量オーバーの場合火災の原因となります。

5 反射板の取付

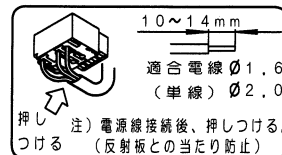
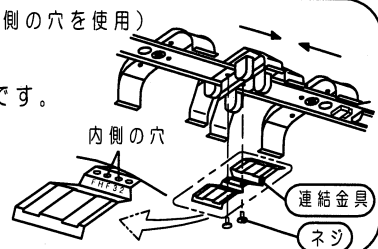
- ツマミネジを締め付けて反射板を確実に取付ける。

連結用器具の場合

- 反射板は、右用から順次取付ける。（注）左用は最後に取付ける。
- 連結部に段差がある場合は、ツマミネジの強弱で調整する。

- 電源線をボルトと反射板で挟まない様十分注意してください。

取付が不完全な場合、反射板落下の原因となります。

取扱説明　お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

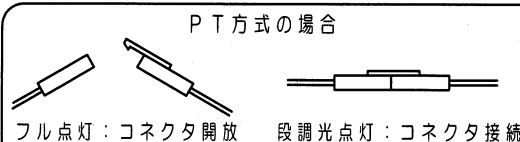
⚠ 警告

● 器具を改造しない。　感電・火災の原因となります。
● 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
そのままで使用すると、感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

● ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。　感電の原因となります。
● アルカリ系洗剤は使用しないでください。　強度低下による破損の原因となります。
● 照明器具には寿命があります。設置して１０年経つと※、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯、年間３０００時間点灯です。
● 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
● １年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。３年に１回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

使用上のご注意

・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。
雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
・同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。
事前に確認し、対策を講じてください。
・段調光をする場合（ＰＴ方式）は、コネクタで切り替えてください。（右図）

保証について

・保証について　この商品の保証期間は１年間です。但し、安定器は３年間です。
ランプ・グロー点灯管・電池等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
・保証書について　保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

お手入れ・ランプ交換 ⚠注意（必ず電源を切って行なってください。感電の原因となります。）

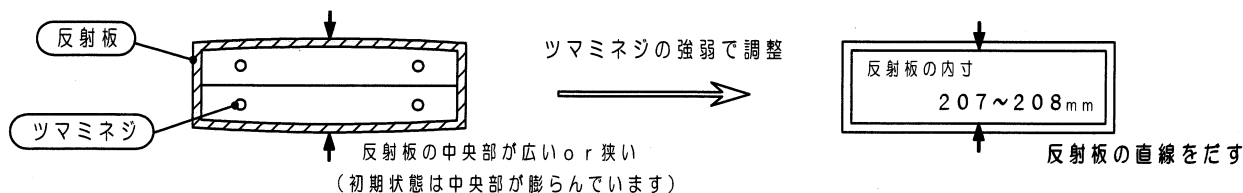
・器具の清掃について　・・・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
・シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
・変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
（パナソニック製蛍光ランプをご使用ください）
・ランプ交換について　・・・本体表示にしたがって、右記の指定された部品を使用してください。

交換部品	Ｈｆ蛍光ランプ	ＦＨＦ３２ＥＸ

プラスユニット・給電部品ユニットの取付

注）本体が確実にナットで締め付けられているかもう一度ご確認ください。（緩んでいると正しく取付かない場合があります）
・プラスユニット・交換用給電部品ユニットの取付方法は、それぞれの取扱説明書をご参照ください。

プラスユニット	・ＦＳＫ４２２７０Ｆ（マルチコンフォート15ルーバ） ・ＦＳＫ４２２４５Ｆ（アルミ格子ルーバ） ・ＦＨＫ４２３０６Ｆ（乳白パネル） ・ＦＨＫ４２３０７Ｆ（プリズムパネル） ・ＦＳＫ４２２１５　（ＯＡアルミルーバ　クラス１） ・ＦＳＫ４２２２５　（ＯＡアルミルーバ　クラス２） ・ＦＳＫ４２２３５　（ＯＡアルミルーバ　クラス３）	・ＦＳＫ４２２５９　（スペースコンフォート） ・ＦＳＫ４２２９０Ｆ（ガード） ・ＦＨＫ４２３０８Ｆ（フラット型乳白パネル） ・ＦＨＫ４２３０９Ｆ（フラット型プリズムパネル） ・ＦＳＫ４２２１６　（ＯＡアルブライトルーバ　クラス１） ・ＦＳＫ４２２２６　（ＯＡアルブライトルーバ　クラス２） ・ＦＳＫ４２２３６　（ＯＡアルブライトルーバ　クラス３）
設備プレート	・ＦＳＫ４２９０１Ｆ　（中用）	
交換用給電部品ユニット	・ＦＳＡ４２６９０	

・施工時、以下の点に注意して取付けてください。　<天井の強度によって反射板の形状を調整してください>
◇プラスユニットの全長にわたり光がもれている　→　**ツマミネジを少し締めて、下図の様に反射板の直線をだしてください。**
◇プラスユニットが反射板に当たって取付けが固い　→　**ツマミネジを緩めて、下図の様にもう一度締め直してください。**

パナソニック株式会社　ライティング機器ビジネスユニット　〒５７１－８６８６　大阪府門真市門真１０４８
お問い合わせ先　パナソニックお客様ご相談センター　０１２０－８７８－３６５（フリーダイヤル）　０１２０－８７８－２３６（ＦＡＸ）

ＭＮ０８０１－０１１１１３